

# やってみよう エス ディー ジー ス SDGs

## 6月は環境月間です



### 食べ物を無駄なく大切に 食品ロスを減らそう!

日本では本来食べられるのに捨てられる「食品ロス」が年間570万トン(令和元年度推計値)! 一人あたり毎日お茶碗一杯ずつ食品を捨てていることとなります。

ごみ処理には多額のコストがかかるうえ、焼却することでCO<sub>2</sub>排出など環境負荷もかかります。

食べ残しを出さないことや、賞味期限の近い食品から買うようにするなど、みんなのちょっとした行動が「食品ロス」を減らします。



詳しくはこちら!  
食品ロス削減  
レシピの紹介も!

### 「もったいない」を「ありがとう」に変える! フードドライブにご協力を

大阪市では、ご家庭で余った食品(保存可能なもの)を回収し、福祉団体や生活支援を必要とする個人等に無償で譲渡する「フードドライブ」の取組を推進しています。

福島区役所1階で毎月第3木曜日10~12時に回収受付を行っているほか、区内ではKOHYO鷺洲店・MaxValuEX西梅田店でも行っています。

あまった食品を  
必要な人へ!



☎ 西北環境事業センター ☎ 6477-1621

### プラスチックごみを減らすために!

海洋環境の悪化や河川汚染など様々な問題につながる「プラスチックごみ」。プラスチックごみの発生を抑制するため、マイボトルやエコバックの活用など、「新たなプラスチックごみを出さない」ライフスタイルを始めませんか。



### ひと手間かけてペットボトルを新たな資源に! 地域でもペットボトル回収活動を実施しています!

資源ごみは、分別して出すことで、ごみを減らし、新たな資源とすることができます。

特にリサイクル率が高いペットボトルについて、福島区では区内5地域で参画事業者と連携し「新たなペットボトル回収・リサイクルシステム」を実施いただいています。資源ごみと別にペットボトルを出していただくことで、新たなペットボトルにリサイクルでき、プラスチックごみを減らすことができます。また、回収活動で得られた収益は地域活動に役立てられています。

#### ペットボトルの分別方法



はがしたラベルやキャップは「容器包装プラスチック」の日に出してください。  
キャップは区役所1階でも回収しています

